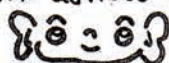


# 英語を楽しく

1, October



The doctor advised.....



☆「聞いた英語は、聞こえる順に理解する」が自然  
耳で聞いた英語を頭の中で日本語の文にしようとする  
日本語が追いつかない。

これは、

- ① 英語と日本語との語順の違い
- ② イディオムを使った英文では 特に早く日本語化しにくいことが原因として考えられます。 例えば、

**The doctor advised that my mother stay in bed for more days.** の場合  
「医者 は 母がもう3日間寝ている方がよいと忠告した。」と訳されるが。  
まさか、「**The doctor ~**」と言っているの段階で、日本語に出てくる「母  
がもう3日間」という言葉が出てくるはずがありません。一文全部聞いてこ  
そ、それがわかるのですが「**for more days**」を聞いた頃には、前の「**advised that  
my mother stay ~**」のことなど忘れてるし、忘れないまでも、つぎつぎ  
言葉が出てきたら、それこそ、日本語が追いつきません。それに イディオ  
ムが入ったら完全にお手上げ。

そこで、じゃ、どうするか。参考までにどうするかと言いますと、

- ① 英単語のまま、日本語を当てはめる。例えば、

**The doctor advised that my mother stay in bed for more days.** の場合  
医者 忠告 — 私母 泊 — もっと日  
と、太字を頭の中で思うだけで、英文の中身はおぼろげながらわかるでしょう。  
(— は特に思わなくて素通り)

- ② 英語を英語で理解する。これは英文をしっかりと暗記して自然に出てくるまで訓練

例文の一部を変えて口に出して練習、どんな単語が出てきても順応できるようにしておく。  
二番目はむずかしいのですが、しかし、英語で言われても、そのまま理解  
できる英 文を誰でもたくさんもっているはず。例えば、

Please open...  
Do you like...?  
How are you?



自分か思っている  
よりもたくさん  
おぼえている

Please open the window.  
Do you like ~?  
What's your name ?  
Shall we go ?  
Will you show me ~?  
How are you ? など。その他いっぱい。

英語のまがい  
を  
恐  
れ  
ず  
ど  
ん  
ど  
ん  
と  
話  
す  
こ  
と  
が  
大  
切  
だ  
よ。



中学校から大学までの10年間学んだ英語の力は、体の中に染み渡って  
いるはず。だれもが、必ず

- ①の様なことができるようになります。そして、②までいくことでしょう。

そして、②までいくことでしょう。

ぼちぼちなが〜くやってみましょう。

step by step



Yoshi